

(資料提供)

月 日	担当館名	電話	担当者
4月23日(火)	徳島県立近代美術館	phone:088-668-1088 fax:088-668-7198	吉原美恵子 吉川神津夫

「所蔵作品展 受贈記念 郭徳俊の版画」の開催について

1. 趣旨

当館は平成30年度、京都市在住の美術家である郭徳俊氏(1937年-)より、版画作品38点の寄贈を受けました。新しく収蔵された版画作品を既収蔵の「大統領シリーズ」10点とともに展覧し、コレクションによって郭徳俊の版画の仕事を見渡してみたいと思います。

郭徳俊は、1937年京都府に生まれました。日本国籍の日本人として生まれたのですが、終戦後、元韓国籍の両親とともに在日韓国人となりました。日本に生まれ、日本に育った郭は、国籍が変わるといふ思いがけない大きな出来事を経験します。初めて味わった疎外感や怒り、やりきれなさや絶望。これらは、その後の郭の人生や制作を貫く、強固な意志をもたらしました。以来、血の通わぬ制度や柔軟さを欠いた考えと対峙し続けてきたと言えるでしょう。ただし、ユーモアを解する心だけは決して失うことはありませんでした。

20代で大病を患い、死と隣り合わせの闘病生活を経た後は、1960年代には絵画作品を、70年代にはイベントやパフォーマンス、インスタレーションと版画制作に取り組み、世界を動かす権力者であるアメリカ大統領と自分の顔をシンプルな方法で合体させることで、権力を、意味をなさないものへと転じた「大統領と郭」という代表的なシリーズも手がけるようになります。

このたびの寄贈により、郭の最もよく知られている、既収蔵の大統領シリーズ以外の作品から、この作家の考えの深さ、表現の多彩さについての理解を深めていただけないかと考えています。

郭の制作の背景には、常に時代の大きなうねりが構えており、作品には、哀しみや憤り、笑いや皮肉がたつぷりと込められています。作品の寄贈に際し、作家からは「私の作品は、あらゆる角度からの鑑賞を受容する切り口を有している。限定された解釈ではなく、多面的な鑑賞をしてほしい」と力のこもるメッセージが添えられていました。生きている時代に向き合い、揺るがぬまなざしを注ぎ、時にアイロニカルに、時にユーモラスに、作品を通して声を上げ続けてきた作家のエネルギーを感じていただけたらと思います。

会期を通じて、所蔵の48点を出品いたします。

2. 会期：2019年4月27日(土) - 6月16日(日)

3. 会場：徳島県立近代美術館 展示室3

4. 主催：徳島県立近代美術館

5. 開館時間：午前9時30分-午後5時

6. 休館日：毎週月曜日(4月29日、5月6日を除く)、5月7日

7. 観覧料：一般 200円 [160円] / 高・大生 100円 [80円] / 小・中生 50円 [40円] []内は20名以上の場合

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をご提示いただいた方とその介助をされる方1名は観覧料が無料になります。

65歳以上の方で証明できるものをご提示いただいた方は無料になります。

小・中・高生は、土・日・祝日・振替休日および冬・春休みの観覧料が無料になります。

大学生・一般は、祝日および振替休日の所蔵作品展の観覧料が無料になります。

8. 関連行事

・作家によるトーク 「郭徳俊にきく」

日時：5月12日[日] 14時から15時

講師：郭徳俊[出品作家]

会場：展示室3 *要観覧券

・展示解説 「郭徳俊の版画」

日時：4月29日[月・祝] 14時から14時45分

講師：吉原美恵子[上席学芸員]

会場：展示室3 *祝日につき観覧は無料

日時：5月26日[日] 14時から14時45分

講師：吉原美恵子[上席学芸員]

会場：展示室3 *要観覧券

・こども鑑賞クラブ
日時：6月8日〔土〕 14時から14時45分
講師・学芸員ほか
会場：展示室3 *同伴の保護者は要観覧券

【広報用画像の提供について】

展覧会の広報用として、次の作品の画像を提供できます。必要な場合はご連絡ください。
提供方法は、画像データの提供となります。使用にあたっては、「作者名」、「作品名」、「徳島県立近代美術館蔵」の3点を明示してください。



作者名：郭徳俊

作品名：偽善者の微笑

制作年：1995年

技法材質：シルクスクリーン 紙

所蔵：徳島県立近代美術館